再利用材を用いたリニューアル
誰もが楽しめる魅力ある公園へ

油面公園

所在地/東京都目黒区　　活動時期/2024年8月～2025年3月

公園のシンボル「築山遊具」は、車椅子の方でも遊ぶことができるインクルーシブ仕様となりました。

改修したバリアフリー対応トイレ

複数で乗ることができるグループスイングブランコ

ドーム型遊具の下にはゴムチップ舗装を設置しました。

既存の石材を再利用した土留め

目黒区立油面公園は閑静な住宅街に位置し、地域住民の憩いの場として親しまれてきた公園です。今回のリニューアル工事では目黒区で初めてのインクルーシブ遊具を取り入れた公園(どんな人でも安心して利用できる公園)として、園路のバリアフリー化、インクルーシブ遊具を含む各遊具の設置、バリアフリートイレの新設を行いました。また、既存の柵や石材の再利用を行うことで、環境負荷の低減にも取り組みました。開園に先立ち目黒区主催によるプレオープンイベントも開催。樹名板づくり、遊具の先行体験、生き物の住処づくりなど多彩なワークショップが行われ、弊社も重機の試乗体験を実施するなど協力させていただきました。当日はおよそ1,000名が来場し、地域の皆さまに広く公園の魅力を発信する機会となりました。

活動の目的

施工に際してご協力いただいた地域の皆さまに感謝を伝え、新しくなった公園の魅力を広く発信するためにプレオープンイベントに協力させていただきました。また、施工においては、樹木の残置を優先して線形を計画し、改修前の公園の施設や石材を再利用するなど、環境負荷の軽減を図りながら、愛着の持てる公園づくりを目指しました。

取り組み・成果

プレオープンイベントのワークショップで活用するために、撤去する遊具の玉石を残してエコスタックとして再利用しました。また、重機の試乗体験と記念撮影を行うなど工事業者としてイベント協力を実施。近隣のお子様連れに広く来園いただき、環境への配慮と地域の公園をもっと身近に感じてもらえる取り組みになりました。

今後の目標・課題

油面公園のような地域の憩いの場となるような公園は、地域の関わりを深めるなど交流の場となることが期待されます。工事を進めていく中で交流の機会を積極的に図っていくことで、子どもたちに造園業や環境への関心を持ってもらえるような、未来に繋がるきっかけづくりを継続していきたいです。

出入りを拡幅したスロープ型のメイン入口

樹木を残すことを優先して植栽地を確保し、柵は再利用材を活用しました。

改修前の遊具の玉石を再利用した生き物住処「エコスタック」

プレオープンイベントで大人気だった回転遊具

再利用した玉石がついた改修前の遊具

重機試乗体験では、記念撮影を実施しました。

遊具の周りはゴムチップの築山で造られているので安心して遊べます。